

4～6 弦を加えた練習

④ ----- ⑤ ----- ⑥ -----

レ ミ ファ ラ シ ド ミ ファ ソ

* 2と3は間隔を開きづらい指どうしです。指のフレットに対する角度を工夫して、フレットのすぐそばを押えられるようになりますように。なりましょう。

* 6弦は1弦と階名が同じで押えるフレットも同じですが、手首の角度が大きく異なります。

4 弦の練習

5 弦の練習

6 弦の練習

* 4～6 弦の練習は、m,iの交互とpのみを連続使用する、ことおりの運指で練習します。

これまででてきた音を低い方から順に並べると、下のようになります。

16

ミ ファ ソ ラ シ ド レ | ミ ファ ソ ラ シ ド レ | ミ ファ ソ ラ シ ド

任意に音符の数を区切って、階名で読めるように練習しましょう。

21

27